

トップクラスの 選手たちから学ぶ



市では、村上市体育協会との共催で、初の「村上市競技スポーツ強化事業」を実施しました。

バドミントンの国内トプリグで活躍する選手や監督をお招きして実施したこの事業についてお伝えします。

あこがれの 選手たちを前に

今回、この事業で講師としてお招きしたのは、バドミントンの国内トプリグ（日本リーグ）で活躍する「トリッキーパーンダース」「岐阜トリッキーパーンダース」の選手・監督5人の皆さん。新潟県出身の選手・監督のほか、オリンピックや世界選手権に出場経験のある選手ばかりでした。

あこがれの選手たちと接するまたとない機会に、参加者の皆さんは歓喜していました。

大切なことは日常 生活の中にある

「トークイベント」

（市教育情報センター）

トークイベントは、監督の渡辺哲義氏が選手に問いかけ、選手の皆さんが自身の体験などを語るトーク形式で行われました。

この中で渡辺氏は、強くなるためには目標を持つこと、教養を高めること、そして私生活においては規則正しく生活すること

〈講師紹介〉



わたなべ かつよし
渡辺哲義氏
（有）トリッキーパーンダース代表取締役
日本体育協会上級コーチ



やまだ せいこ
山田青子氏
岐阜トリッキーパーンダース監督
アテネ五輪出場（女子ダブルス）
全日本総合選手権優勝（女子ダブルス） ほか



かわぐち けいすけ
川口佳介氏
岐阜トリッキーパーンダースヘッドコーチ
全日本総合選手権3位（男子ダブルス） ほか



えとうり え
江藤理恵氏
岐阜トリッキーパーンダース主将
2013世界選手権出場（女子ダブルス） ほか

とが大切だと話しました。

また指導者に対しては、子どもたちとは愛情を持って接すること、また、保護者ともコミュニケーションをとることを心掛けてほしいと話しました。



— 参加者インタビュー —



すが はら けい こ
菅原 恵子 さん
山北地区スポーツ少年団
指導者

指導者として子どもたちと愛情を持って接すること。また保護者とのコミュニケーションも大切だという話を聞くことができ、

勉強になりました。

実技講習では、基本を学ばせていただきました。実体験に基づいたお話と講習でしたので、高校生たちも参考になったと思います。



いからし しゅん や
五十嵐 駿也 さん
村上高等学校1年
バドミントン部所属

日本のトップクラスの人たちから、さまざまなことを教えてもらえて、ありがたいと思いました。勉強になり、これからの練習(部活動)に生かしていきたいです。そして試合で勝ちたいと思います。

— 講師インタビュー —



さくら い かつ ひと
櫻井 勝仁 氏
燕市出身
トリッキーパンダース所属
カナダオープン3位
(男子ダブルス)
全日本総合選手権11年連続
出場

村上には、以前、バドミントンで一度来たことがあり、いいところだという思い出があります。

今回の講習会で、村上の人たちはとても真面目な人が多いという印象を持ちました。ただ競技の面では、もっと積極的に自分から声かけをするなどして、さまざまなことを吸収してほしいと思います。日々の練習で手を抜かず、また他人よりも少し時間をかけるなどして努力していくと、いつかその努力が報われ、大きな大会に出場できるようになりますので、がんばってほしいと思います。

苦手なところを なくすために

【実技講習会(神林総合体育館)】

前日から参加している中学生や高校生のほか、一般の人でも大勢参加しました。

バドミントンの技術向上を図ることを目的に行われた講習会ではバドミントンの基本的動作などのほか、個人のスキルアップを図るための練習のヒントを分かりやすく丁寧に話してくれました。

参加者は、国内トップクラスの選手・監督とふれあい、楽し

みながらも、それぞれのスキルアップを図ろうと真剣に取り組んでいました。中には、自分ができないプレイや苦手としているところを克服しようと熱心に講師に問いかける参加者もあり、参加者の熱意が感じられました。講習後は、選手たちとの親善試合が行われ、会場は大いに盛り上がりました。

● 問い合わせ

生涯学習課スポーツ推進室
☎ 53・2446

〈所属チーム紹介〉

○トリッキーパンダース

【2003年設立 男子チーム】

○岐阜トリッキーパンダース

【2006年設立 女子チーム】

クラブチームとしては日本初となるバドミントン日本リーグに参戦しているチームで、運営方法から競技成績に至るまであらゆる面で注目を集めています。また、全国各地でイベントや教室を開催しながらバドミントン競技の普及啓発に努めています。

